

## 薬学英語 3

責任者・コーディネーター	機能生化学分野 中西 真弓 教授		
担当講座・学科(分野)	機能生化学分野、分析化学分野、生体防御学分野、構造生物薬学分野		
対象学年	3	区分・時間数	講義 12 時間
期 間	後期		
単 位 数	1 単位		

### ・学習方針（講義概要等）

薬学の専門家になるために必要な英語の医療用語を身につける。英語で記載された医薬品関連文書などの内容を理解するため、読解力を高める。また、生物学の英語教科書に添付されている DVD を活用し、内容を聴き理解する能力を修得する。

### ・教育成果（アウトカム）

医療現場を設定した英会話や、英語で記載された医薬品関連文書を読むことを通して、薬学の専門家になるために必要な医療用語を習得し、読解力を高めることができる。生物学の教科書に添付されている英語の DVD を視聴することにより、英語による説明を聴いて内容を理解する能力を修得できる。  
(ディプロマ・ポリシー：5,7,9)

### ・到達目標（SBO）

1. 免疫学、生化学や細胞生物学の内容を英語で説明している DVD を視聴して、内容を説明できる。(☆)
2. 薬学研究における英語の必要性を説明できる。
3. 生物・医学・薬学分野の基礎的用語を英語で表現できる。
4. 英語の生物・医学・薬学分野の文章や医薬品の添付文書を読むことができる。(☆)

### ・講義日程

(矢) 東 103 1-C 講義室

月日	曜日	時限	講座・分野	担当教員	講義内容/到達目標
10/2	水	4	生体防御学分野	丹治 貴博 助教	<p>薬学専門用語の習得と薬学分野の英文読解、ヒアリング</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬学研究における英語の必要性を説明できる。</li> <li>2. 薬学分野の基礎的用語を英語で表現できる。</li> <li>3. 薬学分野の文章を読むことができる。</li> <li>4. 免疫学分野の視聴覚教材を聴き取ることができる。</li> </ol> <p>事前学習：医薬品の添付文書の指定箇所を読み、大体的内容を理解する。</p>

					事後学習：講義で扱った薬学専門用語を復習する。添付文書や細胞生物学の視聴覚教材の説明文を音読しつつ、その内容を理解する。
10/9	水	4	生体防御学分野	丹治 貴博 助教	薬学専門用語の習得と薬学分野の英文読解、ヒアリング 1. 薬学分野の基礎的用語を英語で表現できる。 2. 薬学分野の文章を読むことができる。 3. 免疫学分野の視聴覚教材を聴き取ることができる。 事前学習：医薬品の添付文書の指定箇所を読み、大体の内容を理解する。 事後学習：講義で扱った薬学専門用語を復習する。添付文書や細胞生物学の視聴覚教材の説明文を音読しつつ、その内容を理解する。
10/28	月	3	分析化学分野	藤本 康之 准教授	生物・医学・薬学分野の用語を英語で学ぶ 1. 生物・医学・薬学分野の用語を英語で表現できる。 事後学習：講義で扱った薬学専門用語を復習する。添付文書や細胞生物学の視聴覚教材の説明文を音読しつつ、その内容を理解する。
10/30	水	4	分析化学分野	藤本 康之 准教授	生物・医学・薬学分野の文章を読む 1. 生物・医学・薬学分野の文章を読むことができる。 事前学習：医薬品の添付文書の指定箇所を読み、大体の内容を理解する。 事後学習：講義で扱った薬学専門用語を復習する。添付文書や細胞生物学の視聴覚教材の説明文を音読しつつ、その内容を理解する。
11/6	水	4	構造生物薬学分野	阪本 泰光 准教授	薬学専門用語の習得と薬学分野の英文読解、ヒアリング 1. 薬学分野の基礎的用語を英語で表現できる。 2. 薬学分野の文章を読むことができる。 3. 構造生物学分野の視聴覚教材を聴き取ることができる。 事前学習：医薬品の添付文書の指定箇所を読み、大体の内容を理解する。 事後学習：講義で扱った薬学専門用語を復習する。添付文書や細胞生物学の視聴覚教材の説明文を音読しつつ、その内容を理解する。

11/27	水	4	構造生物薬学分野	阪本 泰光 准教授	<p>薬学専門用語の習得と薬学分野の英文読解、ヒアリング</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬学分野の基礎的用語を英語で表現できる。</li> <li>2. 薬学分野の文章を読むことができる。</li> <li>3. 構造生物学分野の視聴覚教材を聴き取ることができる。</li> </ol> <p>事前学習：医薬品の添付文書の指定箇所を読み、大体の内容を理解する。      事後学習：講義で扱った薬学専門用語を復習する。添付文書や細胞生物学の視聴覚教材の説明文を音読しつつ、その内容を理解する。</p>
12/3	火	4	機能生化学分野	中西 真弓 教授	<p>薬学専門用語の習得と薬学分野の英文読解、ヒアリング</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬学分野の基礎的用語を英語で表現できる。</li> <li>2. 薬学分野の文章を読むことができる。</li> <li>3. 生化学分野の視聴覚教材を聴き取ることができる。</li> </ol> <p>事前学習：医薬品の添付文書の指定箇所を読み、大体の内容を理解する。      事後学習：講義で扱った薬学専門用語を復習する。添付文書や細胞生物学の視聴覚教材の説明文を音読しつつ、その内容を理解する。</p>
12/11	水	4	機能生化学分野	中西 真弓 教授	<p>薬学専門用語の習得と薬学分野の英文読解、ヒアリング</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 薬学分野の基礎的用語を英語で表現できる。</li> <li>2. 薬学分野の文章を読むことができる。</li> <li>3. 生化学分野の視聴覚教材を聴き取ることができる。</li> </ol> <p>事前学習：医薬品の添付文書の指定箇所を読み、大体の内容を理解する。      事後学習：講義で扱った薬学専門用語を復習する。添付文書や細胞生物学の視聴覚教材の説明文を音読しつつ、その内容を理解する。</p>

・教科書・参考書等（教：教科書 参：参考書 推：推薦図書）

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	Drills for Medical English	高垣俊之	鷹書房弓プレス	2007
参	Essential 細胞生物学 原書第4版	中村桂子・松原謙一 監訳	南江堂	2016

・成績評価方法

定期試験（100%）により評価する。

・特記事項・その他

復習として、講義で配布した資料に出ている薬学専門用語を覚え、英文の内容を理解すること。また、講義で視聴した生物・医学・薬学分野の英文を書く練習をすること。  
授業に対する事前学修（予習・復習）の時間は各々最低90分を要する。

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	パソコン	1	講義資料の投影、および視聴覚資料再生のため